

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HNC-109

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
頭頸部がん	CDDP+RT	21日間	3コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	N Engl J Med 350: 1937-44, 2004 N Engl J Med 350: 1945-52, 2004 J Clin Oncol 21: 92-8, 2003 N Engl J Med 349: 2091-8, 2003

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓																				
②	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴(側管)	60分	↓																				
③	マンニトール	300mL	点滴(側管)	60分	↓																				
④	シスプラチン 生理食塩液	80mg/m ² 500mL	点滴(側管)	60分	↓																				
⑤	フィジオ70	500mL	点滴(側管)	60分	↓																				

<注意事項/備考>

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ CDDP：アミノグリコシド系抗菌薬の併用で腎機能障害のリスク増大。尿量、体重の変化に注意し、必要に応じて利尿薬などを検討
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量300mg/m²以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑
- ✓ 放射線皮膚炎：初期は皮膚乾燥や掻痒感のみのことが多い。照射終了1か月前くらいから重症化する報告あり



⋮➤



